# 株式会社あじかん/平成26年3月期 決算SUMMARY

/ <del>// // // // // // // // // // // // /</del>
<del></del>
1 101/

								(予想)
通其	玥	(第45期)	(第46期)	(第47期)	(第48期)	(第49期)	(第50期)	(第51期)
"	(百万円)				24年3月期			
<b>『</b>								
【連結】	売 上 高	33, 739		33, 825	35, 241	35, 586		35, 800
	(前期比)	(101.6%)	(98.0%)	(102.3%)	(104. 2%)	(101.0%)	(100. 3%)	(100. 3%)
	売上総利益	7, 495	8, 419	8, 371	8, 415	8, 915		
	(利益率)	(22. 2%)	(25. 5%)	(24. 7%)	(23. 9%)	(25. 1%)		
	販売費及び一般管理費	7, 196	7, 263	7, 362	7, 678	8, 082	7, 887	
	営業利益	299		1, 008	737	833		270
								270
	受取利息及び配当金	14	10	11	10	10	13	
	支払利息及び割引料	60	49	38	33	31	31	
								050
	経常利益	278	1, 101	866	739	991	269	250
	(利益率)	(0.8%)	(3.3%)	(2.6%)	(2.1%)	(2.8%)	(0.8%)	(0. 7%)
	当期純利益	87	563	379	341	488	79	180
	(利益率)	(0.3%)	(1.7%)	(1.1%)	(1.0%)	(1.4%)	(0. 2%)	(0. 5%)
	(EPS·円)	(11. 45)	(73. 94)	(49.88)	(44. 81)	(64. 15)	(10. 43)	( 23. 65)
								( 20.00)
	営業CF	511	2, 073	494	▲ 282			
	│ 投資 C F	<b>▲</b> 343	▲387	<b>▲</b> 477	<b>▲</b> 531	▲368	<b>▲</b> 1, 030	
	財務CF	▲89	<b>▲</b> 789	<b>▲</b> 593	489	<b>▲</b> 1, 031		
	現金等の増減額(▲:減少)	60		<b>▲</b> 590	▲324	<b>▲</b> 184		
	(インタレストカバレッジレシオ)	7. 9倍	41.9倍	12.6倍	_	39.0倍	12. 5倍	
		436		594	563	603		
	固定資産投資							
	減価償却費	624		647	667	563		
	研究開発費	357		355	371	360		
	従業員数(人)	692		701	713			
	│ 総資産	15, 638	16, 451	16, 069	17, 425	17, 314	18, 232	
	借入金	3, 525		2, 836	3, 556			
	純 資 産	7, 816	8, 339	8, 533	8, 800	9, 453	9, 608	
	(ROE)	(1.1%)	(7.0%)	(4.5%)	(3.9%)	(5. 3%)	(0.8%)	
	(自己資本比率)	(50.0%)	(50. 7%)	(53. 1%)	(50. 5%)	(54. 6%)	(52. 7%)	
Z/m m.l.3								25 222
【個別】	売 上 高	33, 746	33, 078	33, 826	35, 229		35, 659	35, 800
	(前期比)	(101.6%)	(98.0%)	(102.3%)	(104. 1%)	(100.9%)	(100. 3%)	(100. 4%)
	【所在地別情報】	( 0 /0/	(00.070)	(, , , <u>, , , , , , , , , , , , , , , , </u>	(10.11/0/	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	(100.070)	(= 2 0 - 1/0/
	(西日本エリア)	(19, 370)	(18, 774)	(18, 940)	(19, 481)	(18, 876)	(18, 621)	
	(東日本エリア)	(14, 375)	(14, 304)	(14, 886)	(15, 748)	(16, 661)	(17, 038)	
		(1.1, 575)	(, 50 1)	(1.1,000)	(10, 710)	(10, 001)	(17, 000)	
	【分類別情報】	] ,						
	(玉子焼類)	(10, 048)	(9, 776)	(9, 690)	(10, 130)	(10, 114)	(10, 285)	
	(味付干瓢・椎茸類)	(2, 222)	(2, 324)	(2, 351)	(2, 572)	(2,799)	(2, 961)	
	(蒲鉾類)	(1, 851)	(1, 735)	(1, 739)	(1, 698)	(1, 636)	(1, 650)	
	(自社企画ブランド品)	(7, 373)	(7, 588)	(7, 576)	(8, 058)	(8, 066)	(7, 982)	
	(その他製品)	(2, 151)	(2, 186)	(2, 302)	(2, 427)	(2, 787)	(2, 753)	
	(製品計)	(23, 647)	(23, 611)	(23, 659)	(24, 887)	(25, 405)	(25, 632)	
	(常温食品)	(2, 569)	(2, 382)	(2, 375)	(2, 401)	(2, 360)	(2, 331)	
	(冷蔵・冷凍食品)	(7, 498)	(7, 062)	(7, 770)	(7, 919)	(7, 753)	(7, 676)	
	(その他商品)	(30)	(22)	(20)	(20)	(17)	(18)	
	(商品計)	(10, 098)	(9, 467)	(10, 166)	(10, 341)	(10, 132)	(10, 026)	
	【うち海外生産・調達品】	(5, 220)	(5, 706)	(5, 745)	(6, 265)	(6, 284)	(6, 186)	
	売上総利益	7, 428	8, 343	8, 290	8, 316	8, 778	7, 735	
	(利益率)	(22.0%)	(25. 2%)	(24.5%)	(23.6%)	(24. 7%)	(21. 7%)	
	販売費及び一般管理費	7, 150	7, 216	7, 308	7, 587	7, 952	7, 705	
	営業利益	277	1, 127	981	729	826		
	金融収支	<b>▲</b> 13	<b>▲</b> 41	11	<b>▲</b> 15	<b>▲</b> 15	24	
	経常利益	290	1, 034	870	730	982	244	250
	(利益率)	(0.9%)	(3. 1%)	(2.6%)	(2. 1%)	(2. 8%)	(0. 7%)	(0. 7%)
	当期純利益	86	481	394	332	490	84	150
	(利益率)	(0.3%)	(1.5%)	(1.2%)	(0.9%)	(1.4%)	(0. 2%)	(0.4%)
	(EPS·円)	(11. 28)	(63. 16)	(51. 85)	(43. 70)	(64. 40)	(11. 08)	(19. 71)
	(1株配当・円)	(12.00)	(14. 00)	(12.00)	(12.00)	(14. 00)	(12. 00)	
	総資産	15, 634		16, 062	17, 390	17, 127	17, 754	
			·		·		,	
	純 資 産	7, 837	8, 262	8, 551	8, 806	9, 345	9, 338	
	(ROE)	(1.1%)	(6.0%)	(4. 7%)	(3.8%)	(5. 4%)	(0. 9%)	
	(自己資本比率)	(50. 1%)	(50. 5%)	(53. 2%)	(50.6%)	(54. 6%)	(52. 6%)	
		· ∧ 4Γ/☆	Λ 07 <i>I</i> <del>+</del>	Λ 22/ <del>t</del>	$\wedge$ $4 \wedge l \leftrightarrow$	$\Delta V = \Delta V + \Delta V$	∩ 20./ <del>立</del>	1
	D/Eレシオ(連結)	0. 45倍	0.37倍	0. 33倍	0. 40倍	0. 29倍	0. 39倍	

※ EPS=1株当たり純利益 ROE=自己資本純利益率 ※ 金融収支=受取利息および受取配当金-支払利息 D/Eレシオ=有利子負債÷純資産

(予想) 第2四半期累計 (第45期) (第46期) (第47期) (第48期) (第49期) (第50期) 21年3月期 | 22年3月期 | 23年3月期 | 24年3月期 | 25年3月期 | 26年3月期 | 27年3月期 (4-9月) (4-9月)  $(4 - 9 \, \text{H})$ (百万円) (4-9月) (4-9月) (4-9月) (4-9月) 17,095 16, 704 16, 440 17, 089 17, 5<u>12</u> 【連結】 売上高 16, 296 17, 100 売上総利益 3, 589 4, 097 4, 068 3, 851 4, 400 3, 984 (21.5%)(25.1%)(24.7%)(22.5%)(25.1%)(23.3%)(利益率) 3, 643 3, 582 3,666 3, 754 3, 931 4,098 販売費及び一般管理費 514 402 97 468 **114 2**00 営業利益(▲:損失) **▲**53 金融収支 **▲**19 **▲**11 **▲**10 **▲**62 389 268 ▲0 412 **▲**60 **200** 経常利益(▲:損失) **▲**96 200 76 **▲** 36 216 **▲**103 四半期純利益(▲:損失) **▲** 200 (**1**2. <del>5</del>2) (26.33)(10.08)(**4**. 85) (28.50)(**1**3. 62) <u>(**▲**26.</u> 28) (EPS·円) 営業CF 429 1, 406 144 389 899 投資CF ▲257 **▲**181 **▲**277 **▲**207 ▲285 **▲**638 98 **▲**789 **▲**397 **▲**243 ▲822 233 財務CF 471 270 441 **▲**535 **▲**61 ▲206 現金等の増減額(▲:減少) 15, 964 16,615 16, 083 16, 173 17, 099 17, 268 7.814 7. 995 8, 253 8, 392 8, 887 9. 432 【個別】 16, 290 16, 441 17, 088 17, 496 17, 091 売上高 16, 705 17, 100 4, 057 4, 020 3,806 4, 340 売上総利益 3, 557 3, 889 (利益率) (21.3%)(24.9%)(24.5%)(22.3%)(24.8%)(22.8%)3,616 3, 560 3, 641 3, 718 3,878 4, 017 販売費及び一般管理費 496 379 462 **▲**127 営業利益(▲:損失) **▲**58 87 金融収支 43 ▲22 **▲**15 **▲**11 **▲**10 **▲**5 経常利益(▲:損失) **▲**20 358 237 **A** 20 391 **▲**62 **200** 149 53 **▲** 52 207 **▲**99 **200** 四半期純利益(▲:損失) **▲**62  $(\triangle 6.89)$ (EPS·円) **(**▲8. 12) (19.56)(7.06)(27.29)**13.09** *(▲26. 28)* 15, 8<del>6</del>0 15, 998 16, 516 16, 105 17, 015 16, 892 総資産

(注)上記27年3月期予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。 実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

7. 921

8, 179

8, 383

8.869

9, 151

7. 755

# 26年3月期

## 『増収減益/主に主原料価格の高騰や急速な円安などの外的要因で 大幅減益』

【売上高】 玉子焼類や味付かんぴょう・しいたけ類など主力製品の販売が昨年末から好調に推移したものの、競合他社との激しい販売・価格競争もあり、自社企画ブランド品を中心に主要顧客であるスーパーマーケットやコンビニエンスストア向けの需要が伸び悩み、売上高全体では微増に止まった。

【売上原価】 当社の主力製品の原料である鶏卵価格が、需給の関係で高騰したことに加え、干瓢・椎茸価格や副材料・補助材料費の上昇、中国での生産コストの上昇、急速な円安の進行による海外製商品仕入価格の高騰などにより、売上原価は前期比大幅に上昇。

【販管費】 売上高の拡大に伴う物流費や販売促進に係る費用の増加、 販売拠点の整備に係る費用など、次期成長拡大に向けた戦略的な経費は 増加するも、全社的な経費の抑制を図り、販管費全体では前連結会計年 度に比べ減少。

【経常利益・当期純利益】 主要原材料価格の上昇と、急速な円安による海外品のコスト増を、経費の抑制や一部売価改定、為替ヘッジ益等で吸収できず、経常利益、当期純利益とも減益。

平成25年11月1日に修正した通期業績見込みよりも減益幅が拡大したため、通期業績予想を下方修正。(通期業績予想の修正5/1公表)

#### 27年3月期見通し

#### ≪通期業績見込み【連結】≫

平成27年3月期は、売上高35,800百万円、営業利益270百万円、経常利益250百万円、当期純利益180百万円の増収増益を見込む。

消費者の節約志向は依然として強く、消費増税の影響が懸念されることに加え、企業間競争が益々激しさを増すことも想定されるため、大幅な売上拡大は想定しにくい状況。また、原材料価格の上昇や、円安の進行に伴う仕入原価の上昇、原油・穀物価格の上昇に伴うユーティリティ費用や原材料費の上昇などが想定されるも、原価低減活動や経費抑制などの企業努力により、小幅ながら増益を見込む。

### 【連結子会社 3社】

- 株式会社あじかんアグリファーム [日本] (出資比率100%: ごぼうなど農産物の生産・販売)
- 山東安吉丸食品有限公司[中国]
- (出資比率100%:干瓢・椎茸・人参などの野菜加工品の製造・販売)
- 味堪香港有限公司[中国(香港)]
- (出資比率100%: 酒類·食品の輸出入および卸売) 【持分法適用関連会社 1社】

・愛康食品(青島)有限公司 [中国] (出資比率50%:水産加工品を中心とした寿司用食材などの製造・販売)







